

藤嶺藤沢高校だより 11月号



藤嶺学園藤沢高等学校 〒251-0001 藤沢市西富 1-7-1
TEL 0466-23-3150 <https://www.tohrei-fujisawa.ed.jp/>
(文責：高校教頭 香西 義之)

2025年11月15日(土)

【弁論大会】

11月11日(火)に弁論大会決勝が行われました。予選を勝ち抜いた8人の弁士が出場する予定でしたが、残念ながら一人体調不良のために欠席し、7人の弁士たちによる大会となりました。昨年最優秀賞だった堺新太君の二連覇なるかどうかという大会でもありました。

昨年の弁論大会も探究的な視点からアプローチしたユニークな主張が多く、素晴らしい大会だったのですが、若干ファクトチェックに欠けるものや、偏った視点による主張などが散見されました。「もう一步踏み込んで調べればもっと素晴らしい弁論になるのになあ」と思った記憶があります。

今回の弁論は自分の体験や気づきに基づいて、主観的な視点から客観的な視点に広げていくような弁論が多く、物事を一般化する能力に長けたレベルの高いものでした。また、自分の言葉を使って素直に表現し主張していることが明確に感じられ、とても気持ちのいい大会であったと思います。

堺君は連覇こそありませんでしたが、「よく調べてきたなあ」と感心させられました。「食品ロス」の問題を「食べ合わせ」から解決するという非常にユニークな主張で昨年覇者の実力を十分に見せつけていたと思います。最優秀賞の原田くんは語学研修の経験によって得られた異文化理解のプロセスを普段自分の周りにいる人にも当てはめることによって多様性を受け入れることができるという主張で、語学研修を運営する私たちにとってもまさに「目からうろこ」の弁論でした。

今回残念ながら体調不良で決勝を欠席したのは1Dの岡本太玖君でした。実は彼は予選終了の段階では優勝候補でした。岡本君の主張は「何事をするにも小さな一歩を踏み出してみよう。その積み重ねがいつか大きな変化を生むことになる」というものでした。言葉の選び方、文のリズムが素晴らしく私たちも大変楽しみにしておりました。来年またエントリーして決勝で弁論を聞くのを楽しみにしております。

第54回弁論大会 結果

最優秀賞

1 F 原田詩大君

「異文化コミュニケーションのすゝめ」

優秀賞

2 A 堺 新太君

「START LINE」

2 D 武田瑛光君

「生命とは」

生徒特別賞

2 F 大庭航也君

「部活動はだれのためにやるのか」

【藤嶺探究ゼミナールスタート】



本校の探究活動の一環である「藤嶺探究ゼミナール」がスタートしています。高2対象のこのゼミのメニューはラジオDJによる「話し方講座」、税理士による「税金を学ぼう」、水関連企業による「SDGs ステハジ講座」、弁護士による「高校生に役立つ法律知識」、銀行による「金融リテラシー」、生命保険会社による「一度は受けたいお金と人生」、本校原先生による「初めての心理学・社会学」、中田先生による「陶芸上級」です。高2の探究活動は、研修旅行でのフィールドワークに加えこの探究ゼミナール、そして大

学を訪問する進路研究とさまざまなプログラムが用意されています。自分の興味分野を広げると同時に課題設定能力を高め、多様な社会問題に対応できる素養を身に付けて欲しいと思います。

【文理選択進学イベント開催】



本校では例年、高校1年生を対象に、将来の進路を考えるための「文理選択イベント」を実施しています。高校生活の中でも“文理選択”は、その後の学びや進路に直結する重要な決断となるため、毎年多くの時間をかけて丁寧にサポートしています。

今年は夏休みの課題として「夢ナビ」に取り組み、自分の興味のあることがどのような学問分野につながっているのかを知るための第一歩を踏み出しました。普段何気なく「好き」「関心がある」と感じていることが、実は複数の学問に関わっていることに気づ

いた生徒も多かったようです。こうした気づきは、文理選択を考えるうえで大切な土台となります。

1年生も後半に入り、いよいよ高校2年生での文理選択を具体的に考え始める時期となりました。文理選択は一度決めると変更することが難しいため、自分自身の将来像や興味関心を客観的に見つめ、慎重に判断する必要があります。

そこで今回、進研アドの平山さんをお招きし、「ミライト進路講演会」を開催しました。講演会では、まず文理選択の基本的な考え方や、将来の進路との関わりについてわかりやすく説明していただきました。その後、ワークシートを用いて自分の興味を整理し、それに合致する学部・学科を探す活動を行いました。さらに、該当する学部・学科を設置する大学を調べ、その大学がどのような教育内容や特色を持つのか深掘りする流れで、進路研究の具体的な進め方を体験しました。生徒たちにとって、自分の進路をどうやって決めたら良いのか知る貴重な機会となりました。

加えて今年は、放課後の時間を使い、本校OBやTASLメンターの皆さんを招いて、実際の文理選択や大学選びの体験談を語っていただく新しいイベントも実施しています。実際に受験を経験し、大学で学んでいる方々の具体的な話は、生徒たちにとって大きな刺激となり、「自分ならどうしたいか」を考えるきっかけになっています。多様な視点に触れることで、一人ひとりがより納得感のある選択ができるようになることを期待しています。

今回の一連の取り組みを通して、生徒の皆さんが自分自身と向き合い、将来につながる文理選択・科目選択ができることを心より願っています。

【今後の主な行事予定(高校)】

- 11/17(月)～11/21(金) [高3] 三者面談週間
- 11/22(土) 教育実習終了
- 12/4(木)～12/8(月) 期末試験
- 12/9(火) 高校自宅学習日
- 12/12(金) [高2] SNSトラブル防止講演会
- 12/16(火)～12/18(木)特別学習指導日
- 12/19(金)～12/22(月)自宅学習日
- 12/22(月) 学級PTA
- 12/23(火)終業式

